令和7年9月24日 第10号

枝川小だより

やればできる
自分で考え、行動し、
決める場面を多く設定しよう

枝川自治会「敬老会」に参加しました（2～3年）

9月 14 日（日）の午前中、枝川転作推進センターで枝川自治会主催「敬老会」が行われ、本校の２・３年生６名が合唱を披露しました。当日は 80 歳以上の高齢者の皆様、約 40 名が元気に参加されました。子供たちは「校歌」、「シャボン玉」、「こぎつね」の３曲を元気いっぱいに歌いました。歌に合わせて一緒に口ずさむ方も多く見られ、子供たちの歌声が会場全体を和ませていました。発表後には皆様から大きな拍手をいただき、子供たちにとっても心温まる交流の時間となりました。

租税教室を実施しました（4～6 年）

9月９日（火）に、４～６年生を対象に「租税教室」を実施しました。今回は、太田税務署から講師の方をお招きし、税金の役割や使い道について、分かりやすく教えていただきました。具体的には、私たちの暮らしの中で税金がどのように使われているのか、アニメや具体的な事例を交えて学びました。道路や学校、消防や警察など、身近な公共サービスの多くが税金によって支えられていることを知り、子供たちは驚きとともに深い関心を持って話を聞いていました。

授業の終盤には、実際に１億円（模擬紙幣）の重さを体験する場面があり、「重い！」「本物だったらすごい！」と、目を輝かせました。今回の学びを通して、社会の一員としての自覚も少しずつ高まったようです。

ものづくり体験 ～プロに学ぶ写真の魅力～ を行いました（5～6年）

9月5日（金）の3・4校時に、５～６年生を対象に「ものづくり教室 写真撮影編」を行いました。今回は、プロのカメラマンで、ものづくりマイスターの 木村 孝雄 様を講師にお招きし、学校紹介用の写真撮影をテーマに指導をいただきました。

授業の前半では、これまでの他校の卒業アルバムや学校案内に使われている写真を見ながら、「どのような写真がよい写真なのか」を考えました。そして、ただ建物を写すのではなく、植物や空、光の具合など自然との調和を意識することで、より魅力的な写真になることを学びました。後半は、実際にプロ仕様のカメラを使って、校舎や校庭の撮影にチャレンジしました。子どもたちは、カメラの重さやシャッター音に驚きながらも、構図やタイミングを工夫して熱心に撮影に取り組みました。撮影後には、お互いの写真を見ながら「ここが素敵」「この撮り方がいいね」と感想を共有し合いました。

子どもたちの中には、「将来、カメラマンの仕事に就いてみたいと思った」という声が聞かれるなど、自分のキャリアについて考える機会となりました。

9月18日に、お礼のメールを木村先生あてに送付した際、（許可をいただいた上で）児童一人あたり3枚ずつ、タブレットで撮影した写真（計21枚）を併せて送りました。9月22日には、1枚ずつ丁寧に見ていただいて、構図や色調補正を加えたものをすぐに返信してくださいました。ご多用のところ木村先生にあらためて感謝申し上げます。